

教えて！ドクター



乳房の痛みについて

乳房痛は自己判断せず、特にシコリを感じた時には乳腺専門外来の受診を

乳腺外来の初診の動機として最も多いのが乳房の痛みです。がん＝痛みのイメージがあるためかと思います。閉経前の女性の多くは月経前に両側乳房の張り、痛みを感じます。従って、それ以外のいつもと異なる乳房痛に多くの方が不安を感じます。乳がんのシコリは痛みを伴わないことも多く、この事実は比較的よく知られているので、「痛かったのがんではないと思った」という方もいますが、この考えはとても危険です。既に大きくなった乳がんや増殖の速い乳がんは痛みを伴うものも少なくないからです。

以下に乳房痛の原因について述べますが、この分野の研究は少ないので、私自身の経験から得られた話が多くなることをご了承ください。成人女性の腫瘍以外の乳房痛の原因には大きく次の3つが考えられます。

①乳腺炎：特に急性の炎症は赤くなって腫れるので、当然痛みを伴います。細菌性のものや非感染性のものなどさまざまな原因があり、中にはシコリをつくって乳がんとならわしいものもあります。

②非炎症性の乳房の腫れ：この場合の腫れの原因は乳腺内の脂肪組織の腫脹(しゅち

よう)であることが多く、圧痛を伴います。皮下脂肪に比較して乳腺内の脂肪は粒が大きく腫脹しているのが特徴ですが、体重が急に増えた時などにその腫れが強くなり、痛みも強く感じるようです。

③神経が関係した痛み：広い意味での神経痛と考えられるもので、チクチクした痛み、電気が走るような鋭い痛み、などと表現されます。痛い部分に原因はないので、一般的に圧痛を伴いません。

男性にも乳房痛があり、乳頭の下が腫れて痛みます。片側性のシコリは男子乳がんも考えられますが、降圧薬などの副作用による腫れも片側性が多いのです。

乳房痛の原因は多岐にわたり、自己判断は危険です。特にシコリを感じた時には痛みの有無に関わらず、乳腺専門外来を受診してください。

お答えいただいたのは…



君島乳腺クリニック
院長 君島伊造先生

昭和28年、福島市生まれ。同53年、福島県立医科大学を卒業後、同大学第2外科入局。昭和62年、同科 乳腺グループチーフ、以降、乳がんの臨床、研究に従事。北福島医療センターを経て、令和4年に「君島乳腺クリニック」を開院。

君島乳腺クリニック

KIMIJIMA BREAST CLINIC

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30 (受付12:00まで)	●	●	/	●	●	●
14:00~17:30 (受付16:30まで)	●	●	/	●	●	/

休診日：水曜・日曜・祝日

乳腺専門医・指導医
院長 君島伊造
診療科目 乳腺外科
君島乳腺クリニック

検索

上記の詳しい内容はこちらからも読めます！



電話でご予約ください

〒960-8114 福島市松浪町 2-8

TEL024-528-8511